

芝地区「平成 26 年度自衛消防訓練審査会」で優勝他

出場した 4 隊すべてが入賞

優勝：東京事業部・汐留タワー隊
準優勝：同・ヤナセ本社隊
3位：同・新橋住友ビル隊
6位：中央事業部・日本テレビタワー隊

7月1日、東京消防庁芝消防署等が主催する「平成 26 年度自衛消防訓練審査会」が港区立芝公園(東京都港区)で開催されました。

CSPは39隊からなるビル管理隊の部に、東京事業部より「汐留タワー隊」、「ヤナセ本社ビル隊」、「新橋住友ビル隊」、中央事業部より「日本テレビタワー隊」の4隊が出場し、優勝、準優勝、3位、6位と出場したすべての隊が入賞しました。

【汐留タワー隊が優勝】

出場メンバーは、▽指揮者・佐々木研人上級警務士長(24)▽1番員・高田尚平警務士長(23)▽2番員・守屋敦史警務士長(23)。

岩崎健悟班長(26)を指導者として5月上旬から練習を実施。その結果、優勝となりました。岩崎班長は「前回優勝から何年か遠ざかっていたので嬉しいです」と語りました。



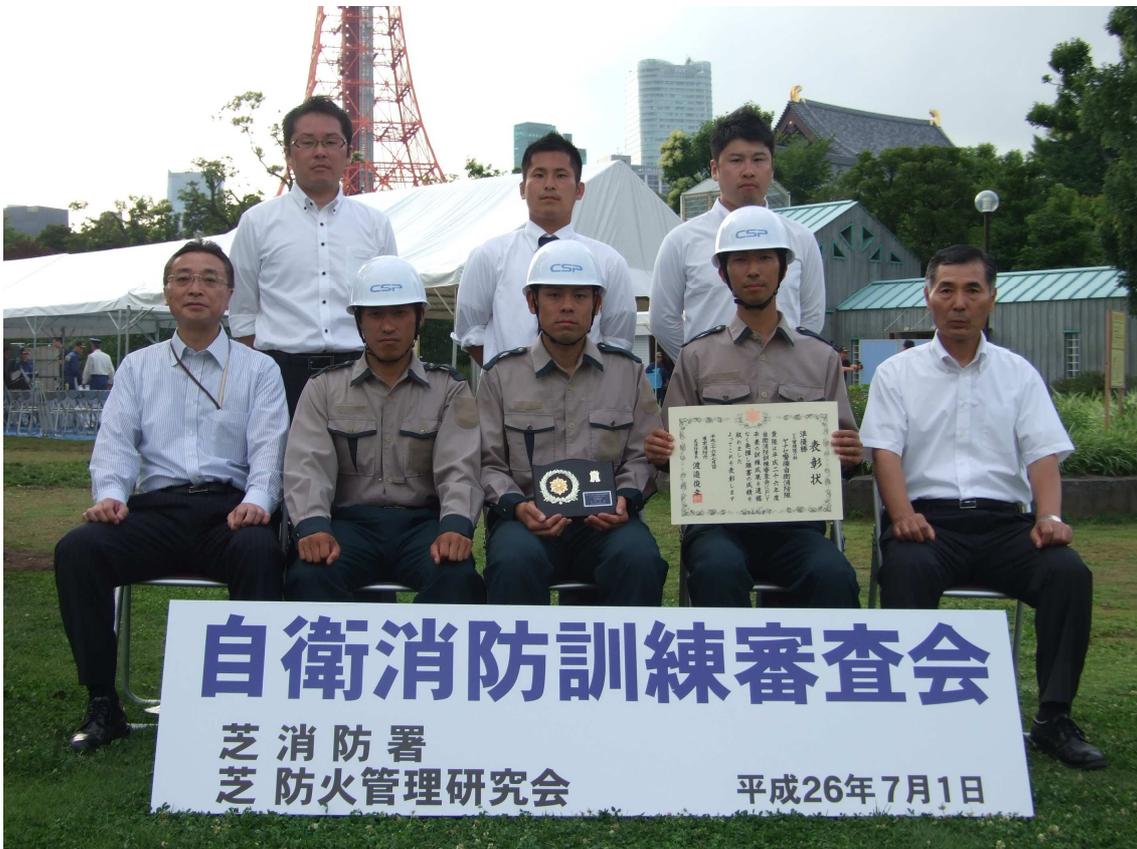
【前列左から芝消防署・渡邊署長、佐々木指揮者、高田1番員、守屋2番員、後列左から東京事業部長・高橋、一人おいて警務本部本部長付部長・澤口】

【ヤナセ本社ビル隊は準優勝】

出場メンバーは、▽指揮者・土田卓視警務士長(22) ▽1番員・崎谷一基上級警務士長(30) ▽2番員・蜂谷博和上級警務士長(30)。

村上卓也上級警務士長(29)を指導者として6月上旬から練習を実施。その結果、準優勝となりました。

村上指導者は「優勝隊と同点でしたがタイム減点の差で今回の結果となりました。次回、頑張りたいと思います」と語りました。



【前列左2番目から蜂谷2番員、崎谷1番員、土田指揮者】

【新橋住友ビル隊は3位】

出場メンバーは、▽指揮者・菅原章成警務士長(24) ▽1番員・洞ヶ瀬隆行上級警務士長(28) ▽2番員・仲座雄文上級警務士長(31)。

大木俊上級警務士長(31)を指導者として5月下旬から練習を実施。その結果、3位となりました。

大木指導者は「前は4位で順位を一つあげることができました。次回はさらに上位を目指したい」と語りました。



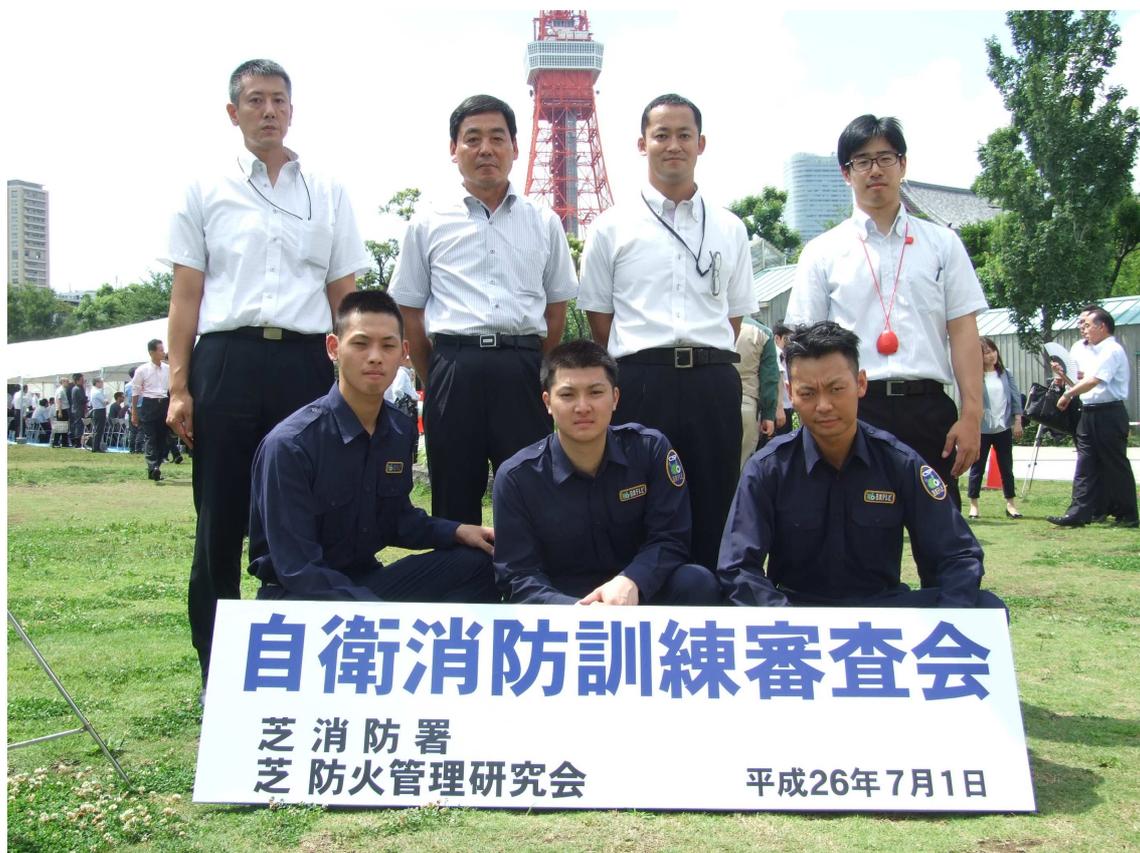
【前列左2番目から菅原指揮者、洞ヶ瀬1番員、仲座2番員】

【日本テレビタワー隊は6位】

出場メンバーは、▽指揮者・松田隼斗警務士長(24)▽1番員・神田真警務士長(23)▽2番員・南山優太朗上級警務士長(28)。

外山健二班長(37)と小林孔明上級警務士長(26)を指導者として、5月下旬から練習を実施。その結果、6位となりました。

※ビル管理隊の部では優勝・準優勝・3位のほか、4～10位も入賞隊の扱いとなっています



【前列左から松田指揮者、神田1番員、南山2番員、後列左2番目 中央事業部長・西尾】